



2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 みずほりーす株式会社

コード番号 8425 URL <https://www.mizuho-ls.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津原 周作

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 高橋 利之 TEL 03-5253-6511

四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	118,264	2.5	6,385	8.0	7,003	7.9	4,961	△33.3
2021年3月期第1四半期	115,410	△19.4	5,910	6.7	6,493	11.1	7,441	79.6

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 10,488百万円 (128.8%) 2021年3月期第1四半期 4,584百万円 (16.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	102.57	—
2021年3月期第1四半期	153.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	2,607,890	218,700	8.0
2021年3月期	2,603,190	210,852	7.7

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 208,050百万円 2021年3月期 200,614百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	40.00	—	52.00	92.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期 (予想)	—	55.00	—	55.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	550,000	10.5	30,000	15.5	33,000	19.8	23,000	5.6	475.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年3月期1Q	49,004,000株	2021年3月期	49,004,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	632,757株	2021年3月期	632,727株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年3月期1Q	48,371,259株	2021年3月期1Q	48,363,997株

(注) 期末自己株式数には、当社の株式給付信託が保有する当社株式 (2022年3月期1Q 631,900株、2021年3月期 631,900株) を含んでおります。

また、期中平均株式数 (四半期累計) の計算において控除する自己株式数には、株式給付信託が保有する当社株式 (2022年3月期1Q 631,900株、2021年3月期1Q 639,200株) を含んでおります。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

2021年8月6日に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 契約実行高	9
(2) 営業資産残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緊急事態宣言の発令など、依然として新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、厳しい状況が継続しております。また、先行きについても、世界的な感染拡大の影響に引き続き注意を要する状況にあると認識しております。

このような状況のなか、当社グループの当第1四半期連結累計期間のリース・割賦、ファイナンス及びその他の契約実行高の合計は、前年同期（2020年6月期）比17.7%減少して263,515百万円となりました。

リース・割賦の契約実行高は、前年同期に情報通信機器、産業・工作機械で大口案件の実行があったことや、新型コロナウイルスの影響を受け、総じて契約実行高が減少したことにより、前年同期比44.5%減少して91,953百万円となりました。ファイナンスの契約実行高は、物流施設を対象とした不動産ファイナンスが減少した一方で、契約期間が短期の商流ファイナンスが増加したことから、同11.0%増加して171,562百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は、前年同期比2.5%増加して118,264百万円となりました。営業利益は、信用コストの戻入に加え、外貨調達金利の低下により資金原価が減少したことから、同8.0%増加して6,385百万円となりました。経常利益は、同7.9%増加して7,003百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に投資有価証券売却益を特別利益に計上したことから、同33.3%減少して4,961百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

〔リース・割賦〕

リース・割賦の売上高は前年同期比2.4%増加して114,228百万円となり、営業利益は同0.4%増加して5,239百万円となりました。

〔ファイナンス〕

ファイナンスの売上高は前年同期比4.3%増加して3,851百万円となり、営業利益は信用コストの戻入があったことから同31.7%増加して2,814百万円となりました。

〔その他〕

その他の売上高は前年同期比15.1%増加して184百万円となり、営業利益は同715.6%増加して49百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース・割賦、ファイナンス及びその他の営業資産残高の合計は前期（2021年3月期）末比0.2%増加して2,326,849百万円となりました。

セグメント別では、リース・割賦（割賦未実現利益控除後）の残高は前期末比1.0%減少して1,584,257百万円、ファイナンスの残高は同2.9%増加して742,592百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前期末比0.5%増加して2,267,377百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比9.3%増加して347,389百万円、長期借入金が同3.6%減少して846,435百万円、コマーシャル・ペーパーが同2.9%増加して735,100百万円、債権流動化に伴う支払債務が同5.0%減少して128,032百万円、社債が同0.0%減少して210,419百万円となっております。

また、純資産合計は218,700百万円、自己資本比率は8.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の通期連結業績予想につきましては、2021年5月12日に公表いたしました数値より変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,052	13,493
受取手形及び売掛金	767	680
割賦債権	127,051	124,295
リース債権及びリース投資資産	1,174,068	1,150,783
営業貸付金	329,059	327,575
その他の営業貸付債権	171,614	192,340
営業投資有価証券	220,959	222,676
賃貸料等未収入金	3,913	3,817
その他	38,815	37,105
貸倒引当金	△2,238	△1,849
流動資産合計	2,085,064	2,070,919
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	302,127	311,865
賃貸資産前渡金	13	5
賃貸資産合計	302,140	311,870
社用資産		
社用資産	3,616	3,668
社用資産合計	3,616	3,668
有形固定資産合計	305,757	315,539
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	135	130
賃貸資産合計	135	130
その他の無形固定資産		
のれん	29	20
ソフトウェア	5,121	6,862
その他	1,800	239
その他の無形固定資産合計	6,951	7,122
無形固定資産合計	7,087	7,253
投資その他の資産		
投資有価証券	171,991	180,274
破産更生債権等	11,477	11,033
退職給付に係る資産	703	687
繰延税金資産	4,076	4,077
その他	17,559	18,590
貸倒引当金	△526	△484
投資その他の資産合計	205,282	214,178
固定資産合計	518,126	536,971
資産合計	2,603,190	2,607,890

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,157	23,663
短期借入金	317,783	347,389
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	228,426	221,745
コマーシャル・ペーパー	714,100	735,100
債権流動化に伴う支払債務	101,458	99,970
リース債務	8,958	8,479
未払法人税等	5,865	1,272
割賦未実現利益	2,618	2,818
賞与引当金	1,190	118
役員賞与引当金	136	2
役員株式給付引当金	28	28
債務保証損失引当金	13	14
その他	37,116	39,824
流動負債合計	1,492,850	1,520,427
固定負債		
社債	170,425	170,419
長期借入金	649,933	624,690
債権流動化に伴う長期支払債務	33,261	28,061
役員株式給付引当金	489	489
退職給付に係る負債	2,332	2,158
受取保証金	33,730	32,414
その他	9,315	10,528
固定負債合計	899,486	868,762
負債合計	2,392,337	2,389,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,088	26,088
資本剰余金	23,941	23,941
利益剰余金	149,148	151,557
自己株式	△1,725	△1,725
株主資本合計	197,452	199,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,509	6,494
繰延ヘッジ損益	△1,227	△1,526
為替換算調整勘定	△2,771	2,576
退職給付に係る調整累計額	652	644
その他の包括利益累計額合計	3,162	8,189
非支配株主持分	10,237	10,650
純資産合計	210,852	218,700
負債純資産合計	2,603,190	2,607,890

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	115,410	118,264
売上原価	102,975	105,633
売上総利益	12,435	12,631
販売費及び一般管理費	6,524	6,245
営業利益	5,910	6,385
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	170	200
持分法による投資利益	596	583
その他	136	87
営業外収益合計	906	872
営業外費用		
支払利息	302	231
その他	21	23
営業外費用合計	323	255
経常利益	6,493	7,003
特別利益		
投資有価証券売却益	3,810	—
関係会社清算益	230	—
特別利益合計	4,041	—
特別損失		
投資有価証券評価損	25	8
特別損失合計	25	8
税金等調整前四半期純利益	10,509	6,995
法人税、住民税及び事業税	2,715	1,507
法人税等調整額	154	351
法人税等合計	2,869	1,859
四半期純利益	7,640	5,136
非支配株主に帰属する四半期純利益	199	174
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,441	4,961

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	7,640	5,136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,239	△147
繰延ヘッジ損益	159	△285
為替換算調整勘定	△765	5,106
退職給付に係る調整額	15	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	△224	685
その他の包括利益合計	△3,055	5,352
四半期包括利益	4,584	10,488
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,557	9,988
非支配株主に係る四半期包括利益	27	500

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取る見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リース・割賦	ファイナンス	その他			
売上高						
外部顧客への売上高	111,558	3,691	160	115,410	—	115,410
セグメント間の内部 売上高又は振替高	67	213	4	285	△285	—
計	111,625	3,905	165	115,696	△285	115,410
セグメント利益	5,218	2,137	6	7,361	△1,451	5,910

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,451百万円には、セグメント間取引消去164百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,615百万円を含めております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リース・割賦	ファイナンス	その他			
売上高						
外部顧客への売上高	114,228	3,851	184	118,264	—	118,264
セグメント間の内部 売上高又は振替高	56	218	39	315	△315	—
計	114,285	4,070	224	118,579	△315	118,264
セグメント利益	5,239	2,814	49	8,103	△1,717	6,385

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,717百万円には、セグメント間取引消去158百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,876百万円を含めております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 契約実行高

第1四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
リース・ 割賦	ファイナンス・リース	120,529	37.6	57,044	21.7
	オペレーティング・リース	34,161	10.7	25,118	9.5
	リース計	154,690	48.3	82,163	31.2
	割賦	11,012	3.4	9,790	3.7
		165,703	51.7	91,953	34.9
ファイナンス		154,509	48.3	171,562	65.1
その他		—	—	—	—
合計		320,213	100.0	263,515	100.0

(注) リースについては、第1四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得金額、割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第1四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
リース・ 割賦	ファイナンス・リース	1,174,068	50.6	1,150,783	49.5
	オペレーティング・リース	302,262	13.0	311,996	13.4
	リース計	1,476,331	63.6	1,462,779	62.9
	割賦	124,433	5.3	121,477	5.2
		1,600,764	68.9	1,584,257	68.1
ファイナンス		721,634	31.1	742,592	31.9
その他		—	—	—	—
合計		2,322,398	100.0	2,326,849	100.0

(注) 割賦については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。